

## 切り枝用ドウダンツツジの種子選別法

### [要約]

ドウダンツツジ種子の選別には水選法が有効で、水道水に1時間程度浸漬し、沈下した種子を選別することで、発芽率を9割程度まで向上できる。

茨城県農業総合センター山間地帯特産指導所

令和5年度

成果  
区分

技術情報

### 1. 背景・ねらい

ドウダンツツジは、近年、国内外の市場からの需要が高く、高収益品目として出荷量を伸ばしているが、現在は山林に自生している株から採取して出荷しているため、安定した出荷を実現するために苗増殖技術の確立が求められている。増殖技術の一つとして、種子を用いた実生増殖が挙げられるが、効率的な苗増殖を行うためには充実種子の選別技術が不可欠である。そこで、実生増殖法の確立に向けて、ドウダンツツジ種子の充実種子率を把握すると共に、充実種子の効率的な選別法を確立する。

### 2. 成果の内容・特徴

- 1) ドウダンツツジ種子の充実種子割合は採種年による変動が大きく、平均で4割程度である(表1)。
- 2) ドウダンツツジの種子選別には水選法が有効である。具体的には、水道水500mlを入れた容器に未選別種子(1g程度)を投入し、種子の表面がむらなく濡れるようによく攪拌する。そこから最低1時間浸漬した後、容器の底に沈下した種子を選別する(図1)。この際、浸漬時間は最長で6時間までとする。
- 3) 本法で選別した種子の充実種子率及び発芽率は9割程度と、無選別種子に比べて高率であり、水への浸漬による発芽率への悪影響も認められない(表2)。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 本試験に供試した種子は、令和2年～5年にかけて、大子町内の山林に自生しているドウダンツツジ(種名;アブラツツジ)から、地権者の許可を得て採取したものである。採種場所は毎年同じだが、母樹は年によって異なる。
- 2) 採種年度によって、選別後の充実種子率が異なることから、採種年度や採種場所によって選別の効果が異なる可能性があるため、本法を実際に用いる場合は、あらかじめ少量の種子を本法によって選別し、充実種子率が向上するかどうか確認することが望ましい。
- 3) 本法により種子選別を行う際に、種子表面が濡れていないと選別の効果が劣る可能性があるため、選別開始時によく攪拌し、種子がまんべんなく濡れているか確認する。

#### 4. 具体的データ

表1 採種年度別充実種子率

年度	採種日	充実種子率 (%) <sup>1)</sup> (平均±標準偏差)	
		平均	標準偏差
令和2年採種	11月18日	11.3 ±	2.6
令和3年採種	11月26日	81.0 ±	5.0
令和4年採種	11月28日	33.3 ±	3.1
令和5年採種	11月27日	28.3 ±	8.7
平均		38.5 ±	25.9



1) 割種試験：種子内部に胚乳があるものを充実種子、ないものを不稔種子として分類し、各区3反復（100粒/反復）における充実種子率の平均値を算出。

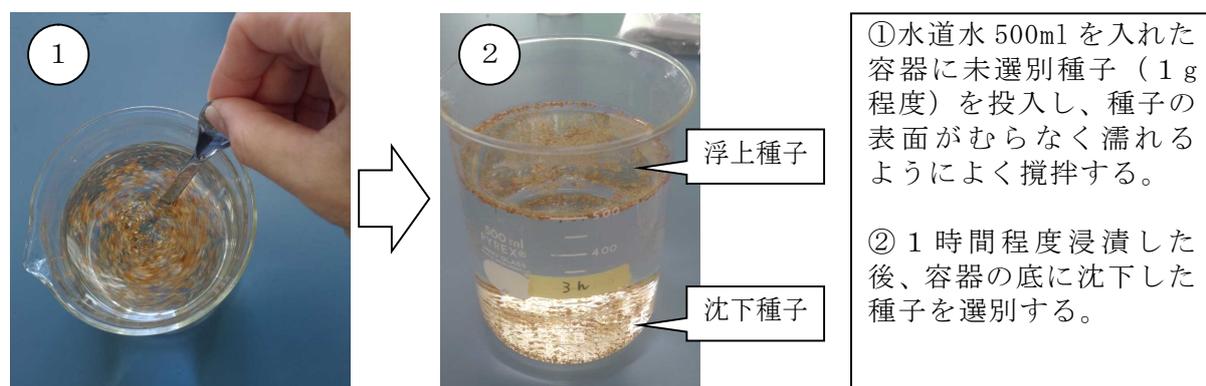


図1 ドウダンツツジの種子選別方法

表2 水選時間別充実種子率及び累積発芽率

水選時間 <sup>1)</sup>	種子分類	充実種子率 (%) <sup>2)</sup> (平均±標準偏差)		累積発芽率 (%) <sup>3)</sup> (平均±標準偏差)
		令和4年採種	令和5年採種	令和4年採種
無選別	-	33.3 ± 3.1	28.3 ± 8.7	41.1 ± 4.0
1h	沈下種子	88.7 ± 0.8	98.3 ± 0.5	86.8 ± 5.0
	浮上種子	12.7 ± 1.2	2.7 ± 0.9	8.3 ± 1.8
3h	沈下種子	87.3 ± 3.3	95.7 ± 1.7	91.8 ± 3.4
	浮上種子	7.3 ± 2.1	2.7 ± 0.5	13.3 ± 2.5
6h	沈下種子	83.3 ± 0.5	92.3 ± 0.9	95.0 ± 0.9
	浮上種子	12.7 ± 3.1	2.7 ± 0.5	21.4 ± 5.7
24h	沈下種子	90.3 ± 1.2	49.0 ± 2.9	88.3 ± 4.9
	浮上種子	10.3 ± 3.1	0.3 ± 0.5	4.3 ± 0.5

1) 選別方法：水道水 500ml を入れた容器に、未選別のドウダンツツジ種子 1.0g (約 1,500粒) を投入し、スプーンで 10 秒程度攪拌した。規定時間浸漬した後、沈下種子と浮上種子に分け、風乾した後、割種試験と発芽試験に供試した（発芽試験は令和4年採種のみ）。

2) 割種試験：表1の脚注1)を参照

3) 発芽試験：各区3反復（100粒/反復）における発芽率の平均値を算出（試験場所：所内遮光パイプハウス、は種床：水苔、は種日：令和5年3月10日）

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

ドウダンツツジの苗増殖・育苗技術の開発 令和3年～令和7年度 山間地帯特産指導所